

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
32		【地域への配慮】 ・ 自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	地元の人材の採用を推進している。				4						9		11	12		14	15		17	
33		【社会貢献活動】 ・ 寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	役員・従業員で地元工業会や環境整備委員会主催の環境美化清掃に積極的に参加している。				4								11			14	15		17	
34		【地域資源】 ・ 地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	地元人材の採用を継続的に行う。										8	9		11	12	13				
35		【内部管理体制】 ・ 経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	経営理念・品質方針など明文化している。事業活動・方針等社員へ周知徹底を行う。										8	9								17
36		【法令遵守】 ・ 法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	定例会議や研修を通してコンプライアンスの重要性を発信している。																			16
37		【組織体制】 ・ 企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	各部署に責任者を配置し、体制を構築している。																			16
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	設計から提供後のメンテナンスに至るまで利用者との対話を意識し、適切な対応を心掛けている。																		16	17
39		【リスクマネジメント】 ・ リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	ハザードマップ・リスクマップ等を活用しリスクを洗い出し、予め適切な対応を打ち合わせている。																			16
40		【社会的責任】 ・ CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	組合で連絡網を作成しており、災害発生時、連携出来る様にシステムを構築している。																			16
41		【事業継続】 ・ 事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	事業継続力強化計画の認定を取得。 【予定】事業継続計画(BCP)の策定。										9		11			13	13.1		16	
42		【事業承継】 ・ 事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	前代表取締役から事業承継が完了し、新体制となっている。今後後継者育成計画を作成し、事業承継に関する対策を検討している。										8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・ 「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
 - ・ 「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
 - ・ 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- （※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）